

平成30年度 第3回 海老名市社会教育委員会議内容

日時：平成30年11月26日（月）

13:30～15:30

場所：えびなこどもセンター301会議室

【出席者】

| | |
|-----|---|
| 委員 | 植松慶子、志村 政憲、栗山 明郎、三部雅世、塩地ひとみ、郡山強、前野佳三、森田壽、山田信江 |
| 事務局 | 伊藤教育長、金指次長、伊藤次長、小宮次長、小林課長、小菌副主幹 |

【議事】

(1) 社会教育計画の見直しについて

事務局から説明

～質疑応答～

・議題1「海老名市の社会教育の在り方」について

事務局：各委員の方の活動の中で社会教育について感じていることを教えてくださいか。

委員：自治会の方と連携して、一人住まいの方との関わりについては考えている。

子どもとの関わりでは、毎年各小学校に伺って手話を教えている。また図書館でも手話で図書を伝えている。

委員：えびなっ子スクールを中心に活動を行っている。今年は猛暑でえびなっ子スクールが中止になったが、来年以降、夏場がより暑くなることが予想される。えびなっ子スクールに参加する子どもが学校へ来るまでの過程も問題になってくる。夏に限らず、年間を通して計画する必要がある、見直しを図る時期なのかもしれない。携わってくれる方がどんな気持ちで参加していただいているのかも考えたい。

委員：幼稚園には家庭教育学級はあるが、保育園にはないのが現状である。小規模保育園に家庭教育学級について伺ったところ、開催のお知らせ等を頂ければ参加したいと思う人は多いとの声がある。

委員：様々な団体に関わることで、色々な活動が行われ、お子さん自身の興味があることに参加できるようになる。

委員：団体間が連携すれば、社会教育の見直しが図れるのではないかと思う。

事務局：社会教育は学校教育を除いたものであり、その対象者は青少年、成人も含む。しかしながら、成人は生涯学習があり、所管する部署が異なっているのが現状である。また、海老名市の社会教育の目標は「子どもの活動支援をとおして～」ということになっている。今、一人暮らしのかたや成人の方の話が出たように、そもそも「子ども」だけで良いのか、から議論したい。大人同士の活動も海老名市の社会教育に含むかについても検討の余地があると思う。活動としても、学校応援団が中心になっているが、PTA、青健連、青指連やスカウト等の活動も多くある。

それらも含めて海老名市の社会教育を見直していく必要があるのではないかと考えている。

委員：学校応援団と海老名市内の学校との連携はありますか？

事務局：情報交換を年に4回行っていて、その中で取り組みについて説明している。

委員：社会教育委員は地域に溶け込んでいく必要があるという意見もある。社会教育委員も学校応援団に取り組んでいく必要があるのか。

事務局：学校応援団も社会教育の一つではあるが、社会教育委員さんに学校応援団の取り組みに入っていただくことは考えていない。社会教育委員さんからは社会教育全体の取り組みについてご意見を頂き、行政がそれらを活かしていくことになる。

委員：事務局の方で、全体像やあるべき姿をまとめていただいて、それをもってこの場で議論できればと思う。加えて4年間の活動の成果と振り返りを行った方がよい。

事務局：次回の社会教育委員会までにまとめて提示する。

・議題2「学校応援団の取り組みについて」

委員：地域のコーディネーターは毎年変わっているのか？

事務局：サマースクール頃からやっていただいている方もいるが、交代が行われている学校もある。多くは元PTAや元教員の方々である。

委員：学校応援団について知らない方々もまだ多いと思われるので、広く周知が必要である。周知することで、新しい担い手が生まれてくるのではないか。

事務局：周知の必要性は認識している。

委員：チラシのようなものを作成すれば、社会教育委員を通じて周知することも可能なのではないか。

事務局：検討します。

委員：熱中症が起こった時の責任がある、ということで敬遠している方もいるのではないか。

事務局：それについては、教育委員会で対策を考える。

(2) 海老名市立図書館及び門沢橋コミュニティセンター指定管理者候補者の選定結果について

事務局から説明

～質疑応答は無し～

(3) その他

委員：プログラミング教室の方向性はいつごろまでに決まるのか。

事務局：全国で、2020年から学習指導要領の中でプログラミング教育が入る。海老名市はそれに先駆けて、昨年研究会を立ち上げ、一年間かけてICT教育について協議した。また、今年にはICT推進協議会を立ち上げてICT機器を使用した小学校、中学校の9年間の教育を考えている。また、1月には5年生向けにプログラミング教室を試験的に実施する。